

和の光

宝塚市立西谷中学校



思いを俳句で表現しよう

校長 筒井 啓介

1学期の終業式の後に、「西谷中夏を待つ句会」を行いました。なぜ、西谷中で句会をするの？そう疑問を抱いた生徒もいるかと思います。そこで、その経緯を紹介します。

6月上旬、ある生徒が校長室を尋ねて来てくれました。そして、「校長先生、夏休みに人権作文などの課題はあるけれど、入選した人の作品は読めても、その他の人の作品は読めません。もっと手軽に皆と文章を書いて、意見交換ができれば楽しいし、お互いの仲も深まると思います。俳句をみんなで作ってみたいです」と話してくれました。私は、西谷中の課題として、自分の思いや考えを表現することが苦手な生徒が多いことが気になっていました。そのような中でも、自ら人前に立ってリーダーとして頑張ることで、コミュニケーション力を高めようとする生徒が少しずつ増えてきました。（自分の殻を破ろうとする姿、とても素晴らしいことだと思います。）

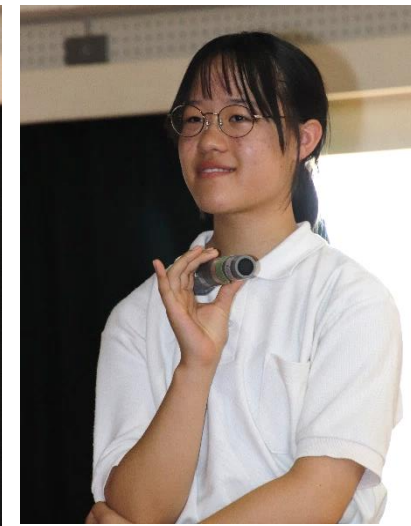
このようなタイミングで、俳句の提案を受け、「**そうだ、長い文章が書けなくても俳句ならできるかも**」「**話すことが苦手でも、書くことで表現できる生徒がいるかも**」と思い、句会をしようと決断しました。そこで、教頭先生に相談して、生徒のみんなに俳句の作り方、なぜ句会をするのかを説明する資料をつくるように依頼しました。そして、担任・学年の先生方にも趣旨を理解してもらい、各学年で教頭先生に事前授業を行ってもらいました。

その結果、総数60の俳句が完成しました。その俳句を先生方に投票してもらい、終業式でみなさんに披露するに至りました。（みなさんが作ってくれた俳句は裏面に紹介します。）どの俳句をみても中学生ならではの感性の豊かさを感じることができます。少し大げさかも知れませんが、中学生ならではの表現がたくさんあり、このような表現は大人には真似できないと思います。**多感なこの時期に、たくさんの経験を積み、たくさんの言葉を知ることは本当に大切なことだと思いました。**

句会では、投票で上位に入選した生徒には記念に文房具が配られました。そして、その俳句に込められた思いを説明してもらいました。少し、照れながら説明する生徒もいましたが、説明を聞いてみて分かることもたくさんありました。

司会の教頭先生から、校長が選んだ作品について、コメント（短めの）をするように言われました。突然のことで、何も準備しておらず、頭の中が真っ白になりました。「ミニマト しみて耐える 口内炎」という俳句が、最初に目に留まりました。「私はよく口内炎になることがあります、まさか中学生も口内炎になるとは思っていませんでした。17文字で表現された俳句から、ミニマトがしみて耐える姿が目浮かぶような気がします。」と講評をしました。（うまく表現できずごめんなさい。）

このような感じで、楽しい句会を行うことができました。みんな有難う。これを機会に、たくさんの俳句づくりに挑戦してもらいたいと考えています。（夏の課題で集まった作品で、2学期には俳句を通じて中山五月台中学校との交流を考えています。みなさん楽しみにしてください。）



俳句に込めた思いを語ってもらいました



作者にたくさんの拍手が送られました

【西谷中生の力作です！！】

	作 品	学 年
1	暑い日に おいしいソーダ水飲むと 涼しい気持ち	3
2	暑すぎて 朝顔も 元氣なくすみたい。	3
3	一日中 友と遊ぶ 青い夏	2
4	海の中 色とりどりで 宇宙みたい	2
5	炎天下 あせをかいて	1
6	炎天下 歩いた後に ソーダ水	1
7	炎天下 兄弟で 水遊び	1
8	炎天下 太陽しのぐ 屋根の下	3
9	小川にて みんないっしょ 炎天下	2
10	お祭りの アイスcream 食べたいな	1
11	飼い犬と 真昼の 水浴び とびまわる	3
12	かき氷 つい食べすぎて おなか痛い	1
13	子どもたち 水鉄砲で あそんでる	2
14	自販機で ゴトリと落ちる ソーダ水	2
15	写真撮る 入道雲が 写る空	2
16	すいか割り グルグルバットで 目がまわる	1
17	セミがなく いよいよ夏だ 楽しみだ	2
18	セミの声 いつもうるさい 一カ月	1
19	セミの声 どんどん増える 夏の歌	3
20	ソーダ水 心も体も さわやかだ	2
21	ソーダ水 さっぱりちょうど おいしいな	1
22	外でたら 氷のみたいに とけるよう	3
23	梅雨明けて 水もしたたる いいトマト	3
24	トマト 真っ赤な色 ミズミズしい	3
25	トマト食べ 青空広がる 夏の昼	2
26	友と飲む はじけて消えた ソーダ水	3
27	夏の朝 蝉が鳴いてる ミンミンと	2
28	夏野菜 やっぱトマトだ おいしいわ	2
29	夏の夜 君とかさねみる 打ち上げ花火	3
30	夏の夜 空に広がる 夏の星	1
31	夏の夜 花火で一面 うるわしい	3
32	夏帽子 暑さ軽げん すずしいな	1
33	夏帽子 影に隠れる 君の顔	2

34	夏帽子 風にとばされ とんでゆく	1
35	夏帽子 かぶると暑さ 防げるな	2
36	夏ぼうし ひやけたいさく かかせない	3
37	夏祭り 親しい人と 回る店	2
38	夏まつり 友達と飲む ソーダ水	2
39	夏祭り 屋台がいっぱい 楽しいな	1
40	夏野菜 色とりどりで きれいだね	2
41	夏野菜 みずみずしくて すずしいな	1
42	夏休み 課題おわらず 最終日	2
43	夏休み 課題たくさん 大変だ	2
44	夏休み 自由研究 終わらない	1
45	夏休み 冷たいプールで 大はしゃぎ	1
46	夏休み 仲良いあの子と 水鉄砲	1
47	夏休み 花火見たいな ともだちと	1
48	夏休み 水鉄砲で 遊んでる	2
49	夏休み 水鉄砲を持ち 海へ行く	3
50	庭先に 太陽の下 咲く向日葵	1
51	ばあちゃん家 ろうかですわり 風あびる	1
52	ピーマンを いっぱい食べた 美味しいな	2
53	日の光 ギンギン照ってる もう夏か	3
54	プール補習 終了間際 気晴らしだ	3
55	水遊び 麦わら帽子 飛んでった	2
56	水鉄砲 祭りでゲット うれしいな	1
57	水鉄砲 真夏の空に 虹わたる	3
58	ミニトマト しみて耐える 口内炎	3
59	ゆらゆらと 笑いかけてくる ひまわりだ	2
60	夏休み 君に会える日を 心待ちに	3



入選者に記念品が送られました